

令和2年度第2回大阪府堺市保健医療協議会 議事概要

日時: 令和3年3月16日(火)午後2時00分から午後3時50分

開催場所: 東区役所 4階 大会議室

出席委員: 41名

(委員定数 50名、定足数 25名であるため有効に成立)

西川委員、中西委員、浅野委員、粟田委員、尹委員、大里委員、大町委員、岡田委員、岡原委員、尾島委員、小田(早)委員、鹿嶋委員、片岡委員、釜江委員、亀井委員、亀山委員、黒田委員、近藤委員、佐々木委員、佐野委員、新開委員、隅野委員、高橋委員、橘委員、田内委員、田端委員、津田委員、土居委員、中尾委員、中村委員、納谷委員、西山委員、長谷川委員、馬場委員、前川委員、前原委員、松井委員、森委員、森信委員、横田委員、吉田委員

<審議事項の結果>

議案	内容	結果
4	堺市二次医療圏における各病院の今後の方向性(病院プラン) ・耳原総合病院 ・大阪労災病院 ・堺咲花病院	合意 合意 継続協議
	重点支援区域の申請について	意見なし
	新たな病床機能の再編支援事業(堺近森病院)	意見なし

■議案1 令和2年度地域医療構想の進捗状況について

■議案2 基準病床数の見直しの検討について

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明

【資料1】令和2年度「地域医療構想」の取組と進捗状況

【資料2】令和2年度 基準病床数の見直しの検討について

【参考資料4】重点支援区域について

【参考資料5】新たな病床機能の再編支援について

【参考資料6】新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた今後の医療提供体制の構築に向けた考え方

(意見等)

○公的病院と民間病院を一緒に考えるのではなく、新型コロナウイルスのことを考えると、公的病院と民間病院の役割分担ということが、国の方でも検討されると思う。

■議案3 堺市二次医療圏における地域医療構想の進捗状況について

■議案4 堺市二次医療圏における各病院の今後の方向性について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療推進課から説明

【資料3】2020年度 堺市二次医療圏「地域医療構想」現状と今後の方向性

- 【資料4】令和2年度 病院プラン調査結果一覧(堺市)
- 【資料5】非稼働病床の現況について(堺市二次医療圏/病院・診療所)
- 【資料6】令和2年度 堺市医療・病床部会結果の概要
- 【参考資料1】医療法上の過剰な病床の状況(令和元年度病床機能報告)
- 【参考資料2】地域医療構想に関する各種データのHP公表について
- 【参考資料3】堺市二次医療圏における各医療機関の診療実態
- 【参考資料4】重点支援区域について
- 【参考資料5】新たな病床機能の再編支援について

(意見等)

- 感染拡大期は、患者が圏域を越えて救急搬送されているという話をよく聞いており、広域的な二次医療圏間の連携を考えていかなければならない。
- 高度急性期と急性期の定義が現状では曖昧であり、それぞれの病院に説明いただいたとおり、高度急性期が実情に合った報告であるということ踏まえると、今回は了承できるのではないか。

(質問)

- 高度急性期と急性期の区別について説明していただきたい。

(大阪府からの回答)

- 病床数の必要量の試算では、医療資源供給量 3,000 点以上を高度急性期としている。一方、病床機能報告では、点数等の区分ではなく、診療密度が特に高い医療を提供する場合を高度急性期と報告することとなっている。

■議案5 「傷病者の搬送及び受入れの実施基準<堺市圏域版>」の医療機関リストの変更について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療推進課から説明

- 【資料7】傷病者の搬送及び受入れの実施基準(大阪府堺市医療圏医療機関リスト)

(意見等)

- 実態として、特定の診療科の救急機能が充足している、不十分な診療機能があるなどの評価をする必要があるのではないか。
- 救急の受入れの評価については、大阪府が設置する別の会議で協議する場がある。質の評価というのはハードルが高いが、リストを出しているのに患者を受入れられないときには、ORION(大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム)では、自らの病院が患者を受入れられないと表示ができるので、運用上でしっかりと対応するようには言える。

■議案6 地域医療への協力に関する意向書の提出状況について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療推進課から説明

- 【資料8】地域医療への協力に関する意向書提出状況(診療所新規開設者)

【資料9】地域医療への協力に関する意向書提出状況(医療機器新規購入・更新者)

(意見等)

○数件しか意向書を提出いただけなかったということなのだが、もう少し回答をいただけるような工夫をする必要がある。

■議案7 堺市二次医療圏における第7次医療計画における取組状況の評価について
資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療推進課から説明

【資料10】2020年度 第7次大阪府医療計画PDCA進捗管理票(堺市二次医療圏)

(意見等)

○新型コロナウイルス感染症の影響で緊急事態宣言が発令されていたので、その間に会議を開催できず、三角(△:次年度以降実施予定)の部分が増えたということである。新型コロナウイルスの影響もあり、まだ現在進行形の話なので、進捗はこれでよいのではないか。

■議案8 地域医療介護総合確保基金(医療分)について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療推進課から説明

【資料11】地域医療介護総合確保基金(医療分)について

(質問)

○令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で執行額が大幅に減る可能性がある。それらを積み立てることはできるのか。

(大阪府からの回答)

○基本、次年度以降に積み立てとなる。

■議案9 その他

特になし